

計算書類に対する注記（花見光こども園拠点区分用）

1. 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却の方法

- ①有形固定資産（リース資産を除く）
定額法
- ②無形固定資産（リース資産を除く）
定額法
- ③リース資産（所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るもの）
リース期間を耐用年数とし、残存価格を零とする定額法

(2) 引当金の計上基準

- ①徴収不能引当金
債権の貸倒による損失に備えるため、個別に回収可能性を勘案し、回収不能見込み額を計上している。

(3) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

最終仕入原価法による原価法

(4) その他計算書類の作成のための基本となる重要な事項

- ①消費税等の会計処理
消費税及び地方消費税の会計処理は、税込方式によっている。

2. 重要な会計方針の変更

該当なし

3. 採用する退職給付制度

当法人は、独立行政法人社会福祉医療機構の実施する社会福祉施設職員等退職手当共済制度に基づく退職給付金を支給している。

4. 拠点が作成する計算書類とサービス区分

当拠点区分において作成する計算書類は、以下のとおりになっている。

- (1) 花見光こども園拠点計算書類（第一号四様式、第二号四様式、第三号四様式）
なお、拠点区分事業活動明細書（会計基準別紙3⑩）及び拠点区分資金収支明細書（会計基準別紙3）については、花見光こども園サービス区分1つであるため作成を省略している。

5. 基本財産の増減の内容及び金額

基本財産の増減の内容及び金額は、以下のとおりである。

基本財産の種類	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
建物	560,953,824	0	22,414,752	538,539,072
合 計	560,953,824	0	22,414,752	538,539,072

6. 基本金又は固定資産の売却若しくは処分に係る国庫補助金等特別積立金の取崩し

該当なし

7. 担保に供している資産

該当なし

8. 有形固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、以下のとおりである。

(単位：円)

	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
基本財産			
建物	609,604,346	71,065,274	538,539,072
小計	609,604,346	71,065,274	538,539,072
その他の固定資産			
建物	4,642,866	1,677,585	2,965,281
構築物	32,373,917	10,753,657	21,620,260
車輛運搬具	4,409,488	4,409,486	2
器具及び備品	42,303,264	31,993,311	10,309,953
小計	83,729,535	48,834,039	34,895,496
合計	693,333,881	119,899,313	573,434,568

9. 債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高

債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高は、以下のとおりである。

(単位：円)

	債権額	徴収不能引当金の当期末残高	債権の当期末残高
事業未収金	16,660,947	0	16,660,947
未収補助金	17,530,000	0	17,530,000
合計	34,190,947	0	34,190,947

10. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

該当なし

11. 重要な後発事象

該当なし

12. その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び純資産の状態を明らかにするために必要な事項

該当なし